

なぜ今 データサイエンスなのか ～AI技術とのシナジーがもたらす進化と展望～

IoT技術、AIの進化がめざましい現状の背景には膨大なデータがあります。

インターネットに蓄えられた世界中のデータがどのように扱われ、

どのように活用されているかについて学び、

現在の課題や将来について考えてみませんか。

コーディネーター
東北公益文科大学
准教授 植田 和憲



高知工科大学

情報学群/データ&イノベーション学群

教授 吉田 真一氏

専門：機械学習・深層学習、ソフトコンピューティング、
計算知能 (Computational Intelligence)

2001年東京工業大学大学院修了、博士(工学)。青山学院大学を経て、2007年より高知工科大学所属。日本知能情報ファジィ学会、IEEE、電子情報通信学会、情報処理学会等 役員歴任。近年の研究は、ディープラーニングの医療や農業への応用。著書に『電子情報通信学会ハンドブック』、『知識ベース「ファジィ論理」』、『電気工学ハンドブック「ファジィ理論」』、『日常と非日常からみることと脳の科学』など。



東北公益文科大学

講師 ノヴァコフスキ カロル

専門：自然言語処理、計算言語学

2020年北見工業大学大学院修了、博士(工学)。2020年より本学所属。主な研究テーマはアイヌ語をはじめとする、消滅危機に瀕している少数民族の言語や方言のためのテキスト・音声処理技術の開発に関する研究。近年では、音声認識技術を応用することによって言語研究における音声資料解析の負担を軽減することを目的とする研究に取り組んでいる。

第1回

2024年11月18日(月)

午後6時30分～午後8時00分

「統計モデル・深層学習の
基礎とデータ活用の実際」

会場 オンライン (Zoom)

講師 吉田 真一氏



第2回

2024年11月29日(金)

午後6時30分～午後8時00分

「データ分析・
AIモデル活用の実際」

会場 東北公益文科大学 鶴岡キャンパス
または オンライン (Zoom)

講師 吉田 真一氏
ノヴァコフスキ カロル

第3回については決定次第ホームページに情報を掲載します。 日時：12月下旬(日時調整中) テーマ：DX、AI

お申込み

電話またはホームページ経由にてお申込みください

<https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>

◎第1回締切/11月13日(水)

◎第2回締切/11月25日(月)



お問い合わせ

東北公益文科大学 大学院事務室 ☎0235-29-0555 ✉gs@koeki-u.ac.jp

オンライン参加にお申し込みをいただいた方には、開催日前日までにメールにてZoom情報をお知らせします。
メールが届かない方はご連絡ください。